

置賜定住自立圏共生ビジョンからの抜粋

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

② 福祉

イ 福祉・健康事業の充実

【形成協定の内容】

取組の内容	圏域内の住民が安心して健康的に暮らすことができる地域づくりを進めるため、住民の福祉及び健康に関する事業の充実に向けた取組を行う。
-------	--

【具体的取組】

事業名	1 置賜成年後見センター（仮称）の設立検討					
関係市町	全市町					
事業内容	平成 28 年 5 月に施行された「成年後見制度の利用の促進に関する法律」における権利擁護支援の中核的な役割（※）を担うため、3 市 5 町での「置賜成年後見センター（仮称）」の設立に向けて検討を行う。 ※中核的な役割：認知症や障がい等の理由で判断能力の不十分な方々に対し財産管理や介護などのサービス契約について支援する「成年後見制度」を活用しやすいように、相談を受けたり、関係機関と連携を図ったりすること、等。					
期待される効果	中核機関の設立により、専門職による専門的助言等の支援の確保や、協議会の事務局運営など、地域連携ネットワークのコーディネートを担うことが可能となり、成年後見制度の利用促進が期待される。					
実施スケジュール	具体的な事業項目					
	設立に向けた検討	⇒	⇒	⇒		
	置賜成年後見センター（仮称）設立・運営				⇒	⇒
	外部人材活用	⇒	⇒	⇒		
事業費見込 （千円）	R1	R2	R3	R4	R5	合計
	1,308	1,500	1,500	0	0	4,308
活用を想定する補助制度等	特別交付税（外部人材活用）					
役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・米沢市は、設立の検討に向けた検討会を開催する。 ・各市町は、米沢市と連携し、検討を行う。 					

注) 記載されている事業費は現時点での見込額であり、毎年度の予算で具体額を定めます。

④ 産業振興

イ 米沢牛の振興

【形成協定の内容】

取組の内容	地理的表示（G I）保護制度に登録された米沢牛の振興を図るため、増頭その他の生産基盤の強化に向けた取組を行う。
-------	---

【具体的取組】

事業名	1 米沢牛生産基盤強化事業					
関係市町	全市町					
事業内容	米沢牛の生産基盤を強化するため、各市町の特色を活かした繁殖・肥育センターを整備し、広域利用を推進することで「置賜生まれ置賜育ちの米沢牛」の生産を図る。					
期待される効果	米沢牛の生産基盤を強化することで、高付加価値化、生産者労力の軽減、生産コストの低減などが期待される。					
実施スケジュール	具体的な事業項目					
		R1	R2	R3	R4	R5
	畜舎整備（米沢市）	⇒		⇒	⇒	⇒
	畜舎整備（川西町）			⇒	⇒	
	畜舎整備（飯豊町）	⇒	⇒	⇒		
事業費見込 （千円）	R1	R2	R3	R4	R5	合計
	186,960	70,000	255,000	385,000	20,000	916,960
活用を想定する補助制度等	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業、山形県畜産経営競争力強化支援事業、地域活性化事業債					
役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・ 畜舎整備を行う市町等は、当該施設の整備及び管理運営を行う。 ・ 各市町は、肥育農家等に対して周知を行う。 					

注) 記載されている事業費は現時点での見込額であり、毎年度の予算で具体額を定めます。

事業名	2 自給飼料の確保及び放牧場の広域利用									
関係市町	全市町									
事業内容	自給飼料の確保によるコスト削減や国内飼料給与による他産地との差別化を図るため、子実トウモロコシ及び飼料用イネ（WCS）の栽培実証・試験給与や飼料用米利用拡大等を行うとともに、飼料生産組織の設立を目指す。 また、圏域内における放牧場の整備を行い、広域利用を行う。 ・米沢市：吾妻山ろく放牧場 ・川西町：玉庭放牧場									
期待される効果	自給飼料確保による自給飼料率向上及びコスト削減、国内飼料給与による他産地との差別化、飼料生産組織の設立による雇用創出、稲に代わる作物栽培による農地維持・保全のほか、繁殖牛の増頭・繁殖農家の労働力軽減が期待される。									
実施スケジュール	具体的な事業項目					R1	R2	R3	R4	R5
	実証栽培・給与検証					⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	飼料生産組織設立									⇒
	放牧場の広域利用（草地更新、施設管理）					⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
事業費見込（千円）	R1	R2	R3	R4	R5	合計				
	20,122	23,000	23,000	71,000	21,800	158,922				
活用を想定する補助制度等	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業、国産飼料増産対策事業									
役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・各市町は、県や関係機関と連携し、飼料の栽培に向けた取組や産地交付金の拡充を行う。 ・米沢市、川西町は、放牧場の維持管理を行う。 ・各市町は、放牧場の広域利用に向けた情報発信等を行う。 									

注) 記載されている事業費は現時点での見込額であり、毎年度の予算で具体額を定めます。

事業名	3 先進的取組の推進									
関係市町	全市町									
事業内容	優秀な和牛生産に向け、現有の優秀個体の種雄牛及び未經産牛のゲノミック評価を実施し、米沢牛銘柄の確立と優秀個体の安定生産を図る。また、各市町は、繁殖雌牛増頭のため、山形おきたま農業協同組合や山形県酪農業協同組合と連携し、ET（受精卵移植）の積極的な活用を促すための助成を行う。									
期待される効果	高品質な「置賜生まれ置賜育ちの米沢牛」の生産拡大及び繁殖雌牛の増頭が期待される。									
実施スケジュール	具体的な事業項目					R1	R2	R3	R4	R5
	各種調整・協議					⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	事業実施						⇒	⇒	⇒	⇒
事業費見込（千円）	R1	R2	R3	R4	R5	合計				
	2,350	3,875	5,200	5,325	3,700	20,450				
活用を想定する補助制度等										
役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・米沢市は、先進的取組の推進に向けた研究会を開催し、各種調整・協議を行う。 ・各市町は、各関係機関や農家との調整を行い、事業の実施に向けた検討及び助成を行う。 									

注) 記載されている事業費は現時点での見込額であり、毎年度の予算で具体額を定めます。

事業名	4 米沢市食肉センターの管理運営							
関係市町	全市町							
事業内容	米沢牛の適切な流通を確保するため、置賜地域の畜産物流通をけん引するとともに米沢牛の流通拠点として重要な役割を担う「米沢市食肉センター」の維持を行う。							
期待される効果	高度な衛生管理に基づく食肉流通の実現、米沢牛の流通の拡大への寄与が期待される。							
実施スケジュール	具体的な事業項目			R1	R2	R3	R4	R5
	食肉センターの管理運営			⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
事業費見込 (千円)	R1	R2	R3	R4	R5	合計		
	114,788	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	634,788	
活用を想定する補助制度等								
役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・米沢市は、当該施設の管理運営を担う。 ・各市町は、各事業者の利用促進を図る。 							

注) 記載されている事業費は現時点での見込額であり、毎年度の予算で具体額を定めます。

事業名	5 米沢牛のブランド向上に向けてのPR推進							
関係市町	全市町							
事業内容	地理的表示(GI)保護制度に登録された米沢牛の販路を拡大するため、米沢牛銘柄推進協議会と連携した国内外へのPR活動を推進する。また、各市町が実施する米沢牛PRイベントの継続及び連携を図るとともに新規事業の検討を行う。							
期待される効果	ブランド牛としてのPR効果増大や販路拡大、他ブランド牛との差別化などが期待される。							
実施スケジュール	具体的な事業項目			R1	R2	R3	R4	R5
	PR・販路拡大事業			⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
事業費見込 (千円)	R1	R2	R3	R4	R5	合計		
	4,807	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	27,207	
活用を想定する補助制度等								
役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・各市町は、米沢牛銘柄推進協議会及び関係機関と連携した広域的なPRイベントを検討・実施するとともに、それぞれの特色を活かしたイベントを開催する。 							

注) 記載されている事業費は現時点での見込額であり、毎年度の予算で具体額を定めます。

事業名	6 米沢牛生産者への支援事業							
関係市町	米沢市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、飯豊町							
事業内容	地理的表示（G I）保護制度への登録を契機とする需要増加に対応するため、増頭体制の確立及び肥育農家等の経営安定のため、市・町有牛の貸付等を行う。							
期待される効果	米沢牛の増頭、肥育農家等の経営安定が期待される。							
実施スケジュール	具体的な事業項目			R1	R2	R3	R4	R5
	市・町有牛の貸付…①			⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	肥育素牛導入補助…②			⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
事業費見込 (千円)	R1	R2	R3	R4	R5	合計		
	① 225,109	225,109	225,109	225,109	225,109	※ 225,109		
	② 4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	20,000		
活用を想定する補助制度等								
役割分担	・米沢市、南陽市、高畠町、川西町、小国町及び飯豊町は、関係団体と連携し、米沢牛生産者への支援事業を行う。							

※①については、基金等からの貸付事業であり、各年度の事業費は貸付の上限額を示すので、

「合計」欄は各年度の合計値ではなく、毎年度の貸付上限額と同額を記載しています。

注) 記載されている事業費は現時点での見込額であり、毎年度の予算で具体額を定めます。

事業名	7 米沢牛の生産基盤強化に向けた研究会の開催							
関係市町	全市町							
事業内容	米沢牛の生産基盤強化に向けた各種事業の検討、各市町が抱える懸案事項の分析や調査研究、先進事例の調査等を行うため、外部人材を活用した研究会を開催する。 特に、生産者や関係者（受精師、削蹄師、飼料生産者）の高齢化等による後継者不足と技術継承を解決するため、畜産関係者の担い手育成及び経営基盤の安定化を目指した事業を検討する。							
期待される効果	各種事業の実施に向けた課題の解決を図ることで、米沢牛の生産基盤の強化が期待される。							
実施スケジュール	具体的な事業項目			R1	R2	R3	R4	R5
	研究会の開催			⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	事業の実施				⇒	⇒	⇒	⇒
	外部人材の活用			⇒	⇒	⇒		
事業費見込 (千円)	R1	R2	R3	R4	R5	合計		
	2,717	9,000	9,000	2,000	2,000	24,717		
活用を想定する補助制度等	特別交付税（外部人材活用）							
役割分担	・米沢市は、関係団体と連携し、外部人材を招へいした研究会を開催する。 ・各市町は、各種事業の実現に向けて協議検討を行い、必要な費用を負担する。							

注) 記載されている事業費は現時点での見込額であり、毎年度の予算で具体額を定めます。

エ 広域観光の推進

【形成協定の内容】

取組の内容	圏域内の豊かな自然、歴史、文化等の資源を活かした広域観光の推進を図るため、観光資源の新たな発掘、魅力の向上、圏域内外への情報発信等に向けた取組を行う。
-------	---

【具体的取組】

事業名	1 道の駅米沢を中心とした広域観光の推進					
関係市町	全市町					
事業内容	「道の駅米沢」を中心に、圏域内の道の駅や各観光案内所等が連携し、地域情報の発信や産業振興などの地域連携機能を高めることにより、交流人口の拡大や地域産業力の強化、雇用の創出を図る。また、置賜圏域全体で質の高い旅行を提供できる仕組みづくりや、インバウンド誘致に係る事業等を行う。					
期待される効果	圏域内への交流人口の拡大、地域産業力の強化、雇用の創出などが期待される。					
実施スケジュール	具体的な事業項目					
	置賜地域の観光情報の発信	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	おきたま観光コンシェルジュ事業の実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	圏域内の道の駅等との連携	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	データの収集・分析等のマーケティング事業の実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	アプリの活用による道の駅米沢を拠点とする周遊事業の実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	インバウンド誘致に係る事業の実施	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
	外部人材の活用	⇒	⇒	⇒		
事業費見込 (千円)	R1	R2	R3	R4	R5	合計
	37,298	37,298	37,298	24,218	24,218	160,330
活用を想定する補助制度等	特別交付税（外部人材活用）					
役割分担	<ul style="list-style-type: none"> 米沢市は「道の駅米沢」を拠点に、各市町の様々な情報の発信、旅行商品の造成、産業振興連携企画、「道の駅米沢」内での連携イベント企画、圏域内の道の駅等が連携したイベント企画などのほか、事務局機能を担う。 各市町は、「道の駅米沢」を拠点とした様々な企画への参画、各市町の道の駅等での連携企画の実施、独自事業等の連携などの役割を担い、観光情報提供や観光コンテンツの掘り起こしや磨き上げ等、受け入れ態勢の強化を行う。 					

注) 記載されている事業費は現時点での見込額であり、毎年度の予算で具体額を定めます。

事業名	2 山形おきたま観光協議会による観光プロモーションの実施							
関係市町	全市町							
事業内容	置賜地域の魅力や観光情報を首都圏等圏域外に広く発信するため、山形県と3市5町で構成する山形おきたま観光協議会により、置賜圏域のプロモーションを行う。							
期待される効果	圏域内への交流人口の拡大が期待される。							
実施スケジュール	具体的な事業項目			R1	R2	R3	R4	R5
	協議会によるプロモーション事業の実施			⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
事業費見込 (千円)	R1	R2	R3	R4	R5	合計		
	3,613	2,440	2,440	2,440	2,440	13,373		
活用を想定する補助制度等								
役割分担	<ul style="list-style-type: none"> 各市町は、山形おきたま観光協議会の費用を負担するとともに、事業の実施及び情報提供を行う。 山形おきたま観光協議会は、各市町と連携し、置賜圏域のプロモーションを行う。 							

注) 記載されている事業費は現時点での見込額であり、毎年度の予算で具体額を定めます。

事業名	3 地域連携 DMO の運営							
関係市町	全市町							
事業内容	<p>観光振興による交流人口の拡大のため、長井市で行っているやまがた長井観光局（地域 DMO）の仕組みを広域化し、置賜圏域として取り組む。広報・販売・問い合わせ対応を DMO 窓口で一本化して実施することで、観光客へのサービスの向上に努める。</p> <p style="font-size: 2em; margin-left: 2em;">{</p> <p style="margin-left: 2em;">DMO：組織を構成する市・町・民間事業者・交通事業者などが、地域内で連携した観光客受け入れメニュー（旅行企画など）を作り、発信し販売するもの。</p> <p style="font-size: 2em; margin-left: 2em;">}</p>							
期待される効果	地域連携で基本戦略を立案する体制の構築や、地域での稼ぐ力のシステム化、自らの企画による地域内消費の拡大などが期待される。							
実施スケジュール	具体的な事業項目			R1	R2	R3	R4	R5
	地域連携 DMO の運営			⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
事業費見込 (千円)	R1	R2	R3	R4	R5	合計		
	134,454	111,502	93,770	200	200	340,126		
活用を想定する補助制度等	地方創生推進交付金							
役割分担	<ul style="list-style-type: none"> 長井市は、南陽市、白鷹町、飯豊町と連携し、地域連携 DMO の運営を支援する。 各市町は、地域連携 DMO 及び関係機関と連携し、情報提供及び各種事業に参画する。 							

注) 記載されている事業費は現時点での見込額であり、毎年度の予算で具体額を定めます。